

平成30年度



# 赤木小だより

平成30年12月17日 No.27 文責 校長 鈴木 久

## 《教育目標》

『豊かな心と総合的な学力を身につけた、たくましい児童の育成』

あ 明るいあいさつをする子ども

か 考えをもって学び合う子ども

ぎ 気持ちよく運動する子ども

## 赤木プライドを胸に成長してきた子どもたちを誇らしく思います

81日間の2学期がまもなく終了します。子どもたちは、日々の授業はもちろん、さまざまな教育活動とおし、大きく成長した2学期となりました。

特に、2学期の目標である「3つの『あい』のできる子ども」、学びあい、助けあい、高めあいのできる子どもの姿が随所に見られました。

また、赤木小の子どもとしてのプライドも高まっています。気持ちのよいあいさつ、靴箱の整理整頓、心のこもった清掃、下級生へのおもいやり、間違いを許す寛容さ、時と場に応じた言葉遣い、友だちを尊重する態度など、赤木小の子どもならではのよさが現れていました。

保護者の皆さまには、赤木っ子フェスティバルをはじめ、教育講演会、学習発表会（赤木の日）、各種運動記録会や陸上交歓会、各種音楽コンクール、授業参観や懇談会、教育相談などに積極的にご参加いただき、本校教育への深いご理解と多大なるご支援・ご協力をいただきましたこと、心より深く感謝申し上げます。

3学期は、学年のまとめとなります。学力の保証、命の保障はもちろんのこと、学校生活における「思い出づくり」と「感謝を伝える」ことを重点に、さらなる成長を支援して参りますので、本校教育へのご理解とご協力をよろしく願いいたします。



助けあい、学びあい、高めあって、深い学びを追求する子どもたち





**アクティブ・ラーニング（主体的・対話的・協同的な学び）で学ぶ子どもたち**



**納得解（自分で納得し、周りからも納得される答え）を追究する子どもたち**

